

STM32学習用拡張アダプタ基板セット

電源インターフェース部分の配線に関するご案内

学習用拡張ボードに付属している「2.1φ基板用電源ジャック」を介して、搭載した拡張パーツに電源を供給するためには、以下の部分にジャンパ処理(ハンダ付け)をする必要がございます。
 ※スルーホール基板の特性上、一度ジャンパ配線をすると取り外しは困難になります。
 将来電池駆動も併用される場合は「第17章電源周辺部品セット CQM-17POWER」
 (商品コード:BBG315)もお買い求めいただくことをお勧めします。

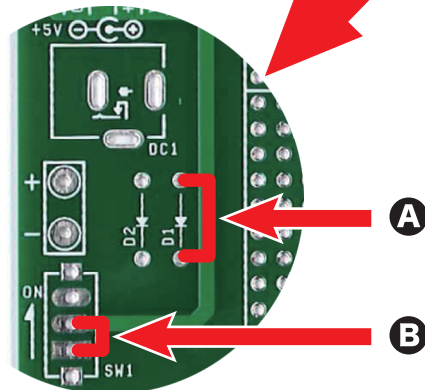
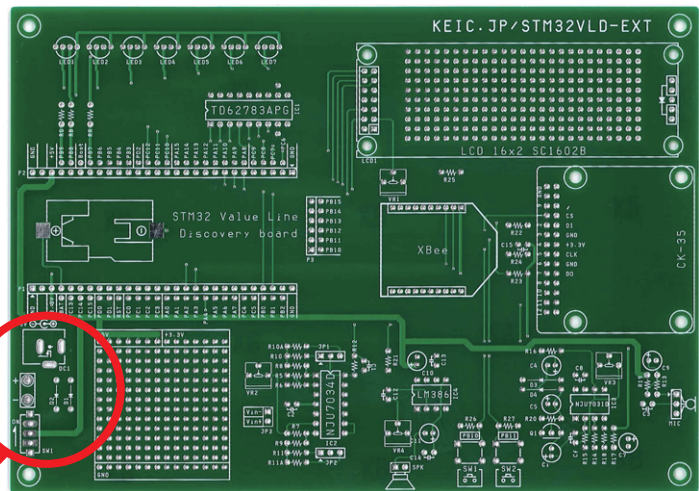


推奨 ACアダプタ
 商品コード:
 401953、B5C363

DC5V出力のACアダプタは別売りです。



2.1φ基板用電源ジャックは拡張アダプタ基板に付属しています。



部品番号(シルク印刷)のD1 **A**間とSW1の**B**部分のそれぞれ2箇所をジャンパ線[※]で繋いでください。
 ※カットした抵抗のリード線等をご利用ください

電源インターフェース部分に必要なパーツ

- ・回路保護用ダイオード
- ・トグルスイッチ
- ・単3用電池ケース

がセットになった

「第17章電源周辺部品セット CQM-17POWER」

(商品コード:BBG315) 販売価格 204 円も発売中です。



STM32ディスカバリに関する情報は <http://keic.jp/stm32cq> もご参照ください。